


取手市(とりでし)

	〒 302-8585 〈住所〉 取手市寺田5139 〈TEL〉 0297-74-2141 〈FAX〉 0297-73-5995 〈HP〉 www.city.toride.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉 info@city.toride.ibaraki.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 上水道、し尿処理、火葬場、ゴミ処理、下水道	公営企業
	類型 3-5 地方公共団体コード 082171 面積 69.96 km ²			

＜行政組織＞

①三役(H17. 5. 1現在)

長	つかもと みつお 塚本 光男 (52 歳)	任期	H15.4.27～ H19.4.26
助役	内藤 榮	収入役	赤坂 洋美

②議会(H17. 5. 1現在)

議長	星 正博	副議長	篠山 治夫
任期	H20.2.14	条例定数	26 名
党派別	公明6 共産6 民主2 無29	現議員数	43 名

③職員数(H16. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
1,094	1,053	698	41
一般行政職の平均給与月額	3,705 百円	ラスパイレス指数	—
全職員数の推移	H13. 4. 1	H14. 4. 1	H15. 4. 1
	1,148	1,134	1,112

④機構図(H17. 4. 1現在)

＜市長＞—＜副市長＞—＜助役＞—

総務部—庶務課(防災対策室)、秘書課、人事課、広報広聴課、情報管理課、市民課(取手駅前窓口、戸頭窓口コーナー)、取手支所、市民活動支援課、藤代総合窓口課

政策財政部—企画調整課、財政課、管財課、課税課、納税課、土地開発公社、都市開発公社

健康福祉部—社会福祉課(つつじ園、障害者福祉センター)、高齢福祉課(あけぼのかたらいの郷、ふれあいの郷、いきいきプラザ、げんきサロン戸頭、げんきサロン稲、さくら荘)、介護保険課、家庭福祉課(もくせい園)、子育て支援課(次世代育成支援室、保育所、白山地域子育て支援センター、戸頭地域子育て支援センター)、国保年金課(国保収納対策室)、保健センター(藤代保健センター)(社福)取手市社会福祉協議会、(社副)藤代町社会福祉協議会、(社)取手市シルバー人材センター、(社)藤代町シルバー人材センター、(社福)社会福祉事業団、(財)健康福祉医療事業団(緑寿荘【取手市在宅介護支援センター】)

環境経済部—環境保全課、火葬場組合事務局担当、産業振興課(消費生活センター)、(ゆうあいプラザ【働く婦人の家・勤労青少年ホーム】)、(勤労青少年体育センター)、(財)農業公社

建設部—管理課(地籍調査室)、道路課、水とみどりの課、排水対策課、管轄課

都市整備部—都市政策課、建築指導課、まちづくり整備課、中心市街地整備課、藤代駅周辺整備課

＜収入役＞—会計課

＜教育委員会＞

事務局—教育企画推進室、教育総務課、学校教育課(幼稚園、小中学校、学校給食センター)、指導課(教育相談センター)、生涯学習課(公民館、青少年センター)、文化芸術課(埋蔵文化財センター)、図書館(取手図書館、ふじしろ図書館)、スポーツ振興課(取手グリーンスポーツセンター、藤代スポーツセンター、藤代武道場)(財)文化事業団

＜消防本部＞—総務課、予防課、警防課、指令課、取手消防署、吉田消防署、戸頭消防署、櫛木消防署、宮和田消防署

＜議会＞
議会事務局
＜行政委員会＞
監査委員事務局、選挙管理委員会、農業委員会

＜概要＞

①沿革

昭和30年2月15日 合併 取手町 小文間村 寺原村 稲戸井村 高井村 昭和45年10月1日 市制施行 平成17年3月28日 編入 藤代町
--

②地勢・風土等

取手市は、茨城県の南端に位置し、都心へ約40Kmという位置にあり、利根川とその支流である小貝川の二大河川や牛久沼などの水と緑に恵まれた地域である。

昭和40年頃から宅地開発が進み、首都圏のベッドタウンとして、都市化が進んだ。国道6号線とJR常磐線が南北に通り、西に国道294号線と関東鉄道常総線が並行して通り、交通の要所となっている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H17. 4. 1)	
	H2	H7	H12		
人口	男	56,712	58,504	57,367	55,419
	女	57,697	59,778	58,626	56,858
	合計	114,409	118,282	115,993	112,277
世帯数	34,654	38,373	40,346	41,653	

④有権者数(17. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 — %
	46,426	47,842	94,268	

⑤高齢人口割合(H12国調)

＜産業・経済＞

①生産・所得(平成14年度)

市町村内総生産	2,846 億円	就業者1人当り	7,587 千円
住民所得	4,124 億円	人口1人当り	3,613 千円

②産業構造

区分	総生産額(H14年度)	就業人口(H12国調)
第1次	1,646 0.6 %	1,313 2.3 %
第2次	98,977 33.7 %	16,585 28.6 %
第3次	192,968 65.7 %	39,658 68.3 %
総額・総数	293,591 —	58,087 —

③農業・工業・商業

農業 (H12. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H14.1.1～12.31)
	1,657	2,194	2,980
製造業 (H15. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H15.1.1～12.31)
	95	7,331	362,005
卸・小売業 (H14. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1～14.3.31)
	1,068	7,732	166,043

④特産物

つけもの、ビール、日本酒、米、せんべい、あられ、トマト

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H14決算	H15決算	増減率
歳入	—	—	—
歳出	—	—	—
形式収支	—	—	—
実質収支	—	—	—
単年度収支	—	—	—
実質単年度収支	—	—	—

②主な歳入・歳出(平成15年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	—	—	—	—
地方税	—	—	—	—
地方交付税	—	—	—	—
国庫支出金	—	—	—	—
地方債	—	—	—	—
うち臨時債費	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
歳出	—	—	—	—
義務的経費	—	—	—	—
人件費	—	—	—	—
扶助費	—	—	—	—
公債費	—	—	—	—
投資的経費	—	—	—	—
普通建設事業費	—	—	—	—
うち補助	—	—	—	—
うち単独	—	—	—	—
その他の経費	—	—	—	—

③主要指標(平成15年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H16)	— 百万円
基準財政需要額(H16)	— 百万円
標準税収入額等(H16)	— 百万円
標準財政規模(H16)	— 百万円
財政力指数(H14~H16)	—
経常収支比率	— %
公債費負担比率	— %
起債制限比率(3か年平均)	— %
税の徴収率(過年)	—
税の徴収率(現年)	—
税の徴収率(合計)	—

④将来にわたる財政負担(平成15年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	—	—
債務負担行為による翌年度支出予定額(B)	—	—
実質債務残高(C=A+B)	—	—
積立金現在高(D)	—	—
将来にわたる財政負担(E=C-D)	—	—

⑤市町村税の状況(平成15年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税(構成比)	(—)	(—)	—
固定資産税(構成比)	(—)	(—)	—
その他の税(構成比)	(—)	(—)	—
合計	—	—	—

<公共施設整備状況>(平成15年度)

小学校	— 校	老人福祉施設	— か所
中学校	— 校	病院・診療所	— か所
幼稚園	— 園	道路改良率	— %
保育所	— か所	道路舗装率	— %
図書館	— か所	ごみ焼却処理率	— %
公営住宅	— 戸	し尿衛生処理率	— %
公民館等	— か所	上水道等普及率	— %
体育館	— か所	排水等処理率	— %
プール	— か所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	— %
児童館	— か所		

※老人福祉施設以下の数値は平成14年度調査による

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
小中学校の施設整備	H17~	市内小中学校の施設整備 小中学校施設改修 小中学校校舎等耐震補強 中学校大規模改修	336
コミュニティバス運行事業	H17~	市民の日常交通手段の確保の観点から、循環バスを統廃合しコミュニティバスを導入する。	133
都市計画道路整備事業	—	市内都市計画道路の整備 ①3・4・3号上新町環状線 ②3・2・40号下高井・野々井線 ③3・5・20号取手東口・台宿線	665
雨水排水対策事業	—	市内各地区の雨水排水工事を実施する	375
地域イントラネット基盤整備事業	H15~	市内公共施設に情報端末を設置すると共に、福祉ネットワーク構築のための基本システム、機器等の基盤を整備	420

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- 効率的な行政運営と活力ある行政組織の育成
- 健康・長寿のまちづくり
- 心の教育都市
- 取手駅周辺の活性化
- 事務事業の整理統合と廃止
- 豊かな子育て環境づくり
- 地域循環型社会推進
- 補助金見直し
- 外郭団体の見直し(統廃合)

<特色ある行政>

- 生ごみリサイクルモデル事業
- 学校給食自校方式民間委託事業
- 東京芸術大学との交流事業
- 取手100人委員会
- 取手駅前窓口の設置(土日祝祭日開所)
- コミュニティバスの導入
- とりでアートプロジェクト事業
- ふれあい農園事業
- 行政経営システム導入事業